

今月の

用語

隣に伝えたい

新たな言葉と概念

【質問・発問】

英 question, asking a question

和 質問, 発問

〈解説〉

「質問」は不明な点や疑わしい点を、問いただすこと、「発問」は教育界での専門用語で、字の如く、問いを発すること。「質問」は学習者が教科書などの本文を読んで、自動的に回答（解答）が導き出されるもので一問一答である。学習者の状況や学習場面によっては「質問」によって確認することが必要な場面もあるが、「質問」ばかりでは学習意欲を低下させる。それに対して「発問」は問いに対していくつもの回答（解答）が返ってきて、学習者の考えが拡大していく。その結果、学習者の理解が深まり、回答（解答）が導き出されるものである。優れた発問は学習者の思考をゆさぶり、学習に変化をもたらし、学習が広がっていく。指導者が初心者である場合は「発問」の目的が明確ではなく、あいまいなために、学習者が何を聞かれているかわからないことや、「発問」を連発して、学生に考える余裕を与えない場合もでてくる。「発問」の要件は①何を問うているのかがはっきりしていること。②簡潔に問うこと。③平易な言葉で問うこと。④主要な発問は、準備段階で「決定稿」にしておくこと。である。看護学生の授業中によく登場する耳慣れない専門用語や複雑でわかりにくい内容は、目で見て分かるような図やグラフで表現して、説明を加えると聞き手の理解力が高まるように、優れた「発問」をつくるためには教材づくりが必要である。看護教育では思考中心の学習方法として、教官や臨地実習指導者によって、講義や演習、臨地実習等のあらゆる場面で「発問」が用いられている。

（独立行政法人国立病院機構横浜医療センター 山口克子）本誌76 p に記載